

整理標準化 データ コード表	コード内容説明表	コード INDEX	B 0 0 9 0	VER	1 . 0
----------------------	----------	--------------	-----------	-----	-------

登録の中間記録

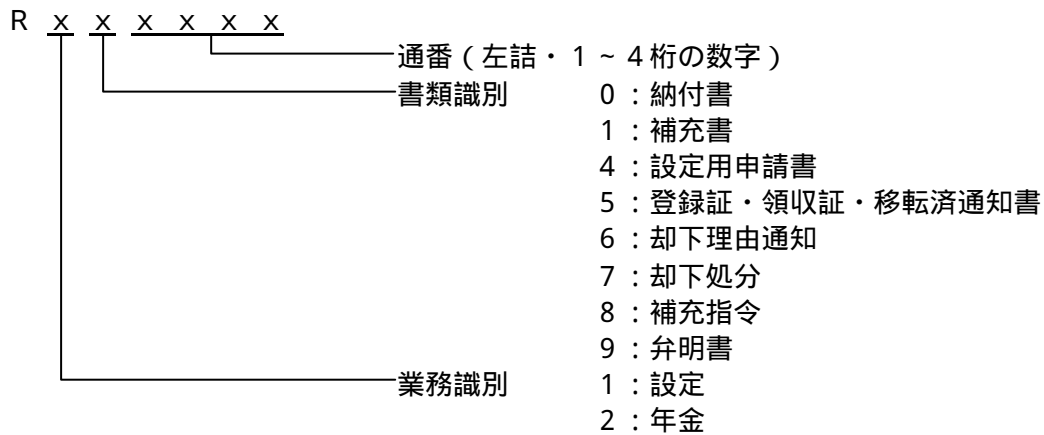
登録の中間記録は大別すると、出願関係の記録、設定関係の記録、年金関係の記録、移転関係の記録及びその他の記録がある。

A . 出願

出願関係については登録査定書 (A 0 1) , 出願無効処分書 (A 0 3 2) 及び誤送通知書 (A 2 6) の3種類のみである。

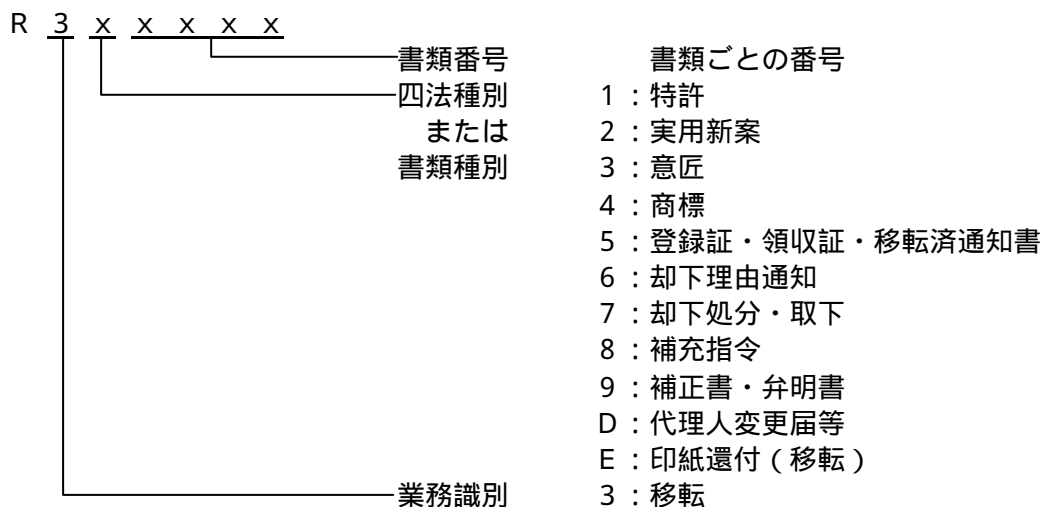
B . 設定および年金

設定関係及び年金関係のコードは、以下の構成となっている。



C . 移転

移転関係のコードは、以下の構成となっている。



D . その他

その他については、誤送通知書 (R 9 0) の1種類のみである。

整理標準化 データ コード表	コード内容説明表	コード INDEX	B 0 1 2 0	VER	1 . 0
----------------------	----------	--------------	-----------	-----	-------

審判番号の番号体系

番号体系は審判請求年と審判の種別により以下の使いわけがなされている。

番号	～平成5年	平成6,7年	平成8年	平成9年～
1 ~ 40,000	通常・訂正	通常・訂正		
40,001 ~ 50,000		登録実用		
50,001 ~ 60,000	補 正			
60,001 ~ 70,000	判 定			
70,001 ~ 80,000	再 審		付与後異議	
80,001 ~ 85,000	除 斥			
85,001 ~ 90,000	忌 避			
90,001 ~ 95,000	証拠保全			商標付与後異議
95,001 ~ 96,000	旧法出願の抗告		再 審	
96,001 ~ 97,000			除 斥	
97,001 ~ 98,000			忌 避	
98,001 ~ 99,999			証拠保全	

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 9 0	VER	1 . 0								
項目名称	申請人IDコード		タイプ& レングス	C 9									
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>申請人区分</td> <td>登録年</td> <td>シーケンス番号</td> <td>チェックディジット</td> </tr> <tr> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td>C 5</td> <td>C 1</td> </tr> </table>					申請人区分	登録年	シーケンス番号	チェックディジット	C 1	C 2	C 5	C 1
申請人区分	登録年	シーケンス番号	チェックディジット										
C 1	C 2	C 5	C 1										

内 容	各項目の詳細は次紙参照の事

備 考	チェックディジット計算式
	ウエイト : データ部 (区分, 登録年, シーケンス番号) の最右桁より左へ 1, 3, 7, 9 の繰り返し
	モジュラス : 1 0
	計算式 : 各桁と各対応ウエイトの積の総和をモジュラス(10)で除し、余りをチェックディジットとする

整理標準化 データ コード表	コード内容説明表	コード INDEX	B 0 1 9 0	VER	1 . 0
----------------------	----------	--------------	-----------	-----	-------

申請人IDコードの説明

構 成	コード	内 容
申請人区分	0	初期登録出願人
	1	代理人（弁理士）
	2	代理人（弁理士以外）
	3 , 4	申請人登録願提出者
	5 ~ 8	職権登録者
	1 0	エラー（申請人IDを付与できない者）
登録年	0 0	初期登録出願人
		代理人（弁理士）
		代理人（弁理士以外）
	西暦年下2桁	申請人登録願提出者
		職権登録者
0 0 又は西暦下2桁	エラー	
シーケンス番号	JAPIO 出願人コード	初期登録出願人
	弁理士コード	代理人（弁理士）
	0 0 0 0 1 ~ 9 9 9 9 9	5桁の一連番号
	1 X X X X (XXXX は企業代理人コード)	初期登録企業代理人
チェックビット	0 ~ 9	